



人事専門誌「日本人材ニュース」が評価する
人材コンサルティング会社ガイド100選 掲載



CONCIER
CAREER & EXECUTIVE SEARCH

コンシェル



<https://concier-jp.com>

株式会社コンシェル
代表者●代表取締役 吉積昌典
設立●2009年
資本金●1000万円
従業員数●8人
住所●東京都品川区上大崎2-15-19 MG目黒駅前5F

連絡先 TEL●03-6459-3555 E-mail●info@concier-jp.com
コンサルタント数 企業・候補者担当 7人
専門チーム 金融、コンサル、IT
フィードバック 成功報酬



スペシャリストのサーチが好評な人材紹介会社。社長の吉積氏は、日系・外資系の金融機関でマネジメントを経験しており、組織の中で実績を上げることができる人材の条件を熟知している。コンサルタントは各専門分野でネットワークを構築し、細分化された職務の条件に応じたサーチを行っている。海外市場への進出や新規ビジネスへの参入を目的として増加しているスペシャリスト求人の依頼にも対応している。

責任者に聞く | 強み | 仕組み | 方針

「専門性を活かし、組織力向上に貢献できるスペシャリストをサーチします」

新しい分野の事業成長を担うスペシャリストを発掘

当社は、企業の重要なポジションを担うスペシャリストを紹介するサーチ会社です。専門知識を持つ経験豊かなコンサルタントが、投資銀行、アセットマネジメント、ウェルスマネジメント、銀行等の金融分野に特化し、さらに成長するコンサル・IT分野の優れた人材の発掘を行っています。

激変する経営環境を勝ち抜くためには新しい新市場への進出、新商品やサービスのスピーディーな開発を遂げるための戦力が求められるため、特定の専門分野から高度なスキルを持ち即戦力となる人材を探し出します。最近では、クラウドの既存事業とは異なる分野に潜んでいる能力の高い人材を発掘してほしいという依頼が増えています。こうした特別な依頼は、クライアントの今後の成長を左右するコンフィデンシャルな求人案件です。転職市場には存在しない活躍中の人才にアプローチするエグゼクティブサーチで、新たな可能性を拓く「期待を超えた出会い」を実現させます。

金融分野や各成長分野の実務やマネジメントを経験したコンサルタントがスキルと専門性をクロスさせ、横断的にネットワークとノウハウを駆使し、多くの成果を上げています。

高度な専門性と組織的な発展能力を見極める

私たちは、人材紹介を単なるスキルのマッチングと考えていません。紹介する候補者が高度な専門性を有するのは基本的な条件であり、それに加えクライアントのビジネスモデルやチーム環境への適合性を計り、経験と能力を最大限に發揮し活躍することができるかを見極めることに努めています。こうした点を特に重視しているのは、私自身がその大切さを企業実務で身を持って体験してきたからです。近年、多くのグローバル企業では、個々の能力だけで結果を出せば評価されるという傾向が弱まり、組織全体の能力を高めて行くことを重視する傾向が強くなっています。ダイバーシティが浸透し、互いを活かしながら結果を出す人材へ高評価が集まっています。

真のエグゼクティブサーチとは、クライアントが良きチームプレーヤーの獲得に成功し、相乗効果によって業績を向上させることだと考えています。そのため、当社のコンサルティングでは、スキルや職務遂行能力の条件だけでサーチを行うのではなく、経営者や人事責任者、現場の採用責任者の人事戦略を詳細にヒアリングした上で情報を共有し、十分なサーチを行って最適な人材を紹介しています。



The Best HR Consulting Firms & Services of the Year

日本人材ニュース



吉積 昌典

代表取締役

大学卒業後、UBSやHSBC等の大手外資系証券・投資銀行でマネジメントを経験。その後20数年の経験と幅広い人脈を携えエグゼクティブサーチビジネスへ転換。09年コンシェルを設立。

クライアントや候補者から選ばれるサーチファームを目指す

「有能な人材を有望な企業に紹介して活躍してほしい」との想いで創業しました。業界でのネットワークを強みとし、クライアントから寄せられる非公開求人に対して、人材像をしっかりと吟味し特定した上で選び抜かれた適格な候補者をすみやかに紹介しています。コンサルティングの専門性を一層追求し、人材をサーチするという概念だけに留まるのではなく、クライアントや候補者から選ばれるエグゼクティブサーチファームを目指します。

さらに今後は、日本の将来を担う若い人材のキャリア形成を支援することも重要なことだと考えています。そのために、優秀な学生のインターンシップ支援事業を開始しています。彼らが活躍することで、当社が、その業界とともに成長できればと願っています。